

第5回教育委員会定例会議事要録

詳細—教育部庶務課 電話03-3981-1141

附属機関又は 会議体の名称		第5回教育委員会定例会議事要録
事務局（担当課）		教育部庶務課
開催日時		令和4年5月12日（木） 午後3時45分
開催場所		教育委員会室
出席者	委員	金子 智雄（教育長）、 樋口 郁代（教育長職務代理者）、酒井 朗、村瀬 愛、大澤 誠
	その他	教育部長、庶務課長、教育施策推進担当課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所長
	事務局	庶務課庶務グループ
公開の可否		一部公開 傍聴人 0人
非公開・一部公開の場合は、その理由		
会議次第	第21号議案	令和4年度豊島区立学校安全衛生委員会の委員等の選任について（指導課）
	第22号議案	令和4年度豊島区立学校衛生管理者の選任について（指導課）
	協議事項第1号	令和4年度周年記念式典及び池袋第一小学校落成式の規模縮小実施について（庶務課）
	協議事項第2号	池袋幼稚園付近の旅館業営業許可申請について（学校施設課）
	報告事項第1号	豊島区教育委員会事務局に所属する職員の異動について（庶務課）
	報告事項第2号	新型コロナウイルス感染症の発生状況・教育活動の様子について（学務課指導課）
	報告事項第3号	令和4年度 区立中学校 学校紹介日について（学務課）
	報告事項第4号	千川中学校改築に伴う基本・実施・解体設計業務プロポーザルの結果について（学校施設課）
	報告事項第5号	令和4年度第三者評価委員について（指導課）

第5回教育委員会定例会議事要録

開催日 令和4年5月12日
開催場所 教育委員会室

金子教育長)

第5回の教育委員会定例会始めさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。
署名委員申し上げます。村瀬委員、大澤委員、宜しくお願いします。

(1) 報告事項第1号 豊島区教育委員会事務局に所属する職員の異動について

金子教育長)

報告事項の第1号から参ります。豊島区教育委員会事務局に所属する職員の異動ということで、ご紹介します。

庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

報告の内容が全てですが、では、一言ご挨拶をお願いします。

教育部長)

子ども家庭部より参りました、澤田でございます。教育都市としまの実現に向けて、微力ながら、全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご指導の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

金子教育長)

宜しくお願いいたします。

(委員全員異議なし 報告事項第1号了承)

(2) 第21号議案 令和4年度豊島区立学校安全衛生委員会の委員等の選任について

(3) 第22号議案 令和4年度豊島区立学校衛生管理者の選任について

金子教育長)

次の議案に参ります。第21号議案、令和4年度の安全衛生委員会の委員等の選任についての議案、併せまして、第22号議案、学校衛生管理者の選任について、両件一括で審議をしたいと思っております。ご説明をお願いします。

指導課長。

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。選任の議案でございますが、ご質問、ご意見ございましたらお願いします。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

21号議案の名簿でございます。学校関係者の役職などが分かると、ありがたいと思います。

金子教育長)

いかがでしょうか。

指導課長。

指導課長)

これは組合の方を選任しておりますが、職名を書いていなかったのは、こちらのミスです。載せたいと思います。

金子教育長)

他にございますでしょうか。

宜しいですか。

では、議案の通り、決定いたしますが、先程のように、委員名簿については、職名を付け加えていただければと思います。

ありがとうございました。

(委員全員異議なし 第21号議案了承)

(委員全員異議なし 第22号議案了承)

(4) 協議事項第1号 令和4年度周年記念式典及び池袋第一小学校落成式の規模縮小実施について

金子教育長)

続きまして、協議事項第1号に参ります。令和4年度周年記念式典及び池袋第一小学校の落成式の規模縮小実施について、ご説明をお願いします。

庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いします。

是非、教育委員の方々にもご出席をお願いします

ご質問ございますか。宜しいですか。

私から小さいことですが、3に書いてある施設見学会というのは、この9月17日の日程という理解でいいのでしょうか。

学校施設課長。

学校施設課長)

午前中に落成式、恐らく午後になるかと思いますが、同日にやる予定でございます。

金子教育長)

そうすると、例えば教育委員の皆様は、式典はいいのですが、学校の中を見たいということだと、午前から、午後にもいないといけないということになる。どんな段取りです

か。

学校施設課長)

時間等の設定については、これから調整という形になりますので、今後ご案内をさせていただきます。

金子教育長)

分かりました。少し細かいところは、また詰めさせていただきたいと思います。

では、他になければ、この内容については、一応協議が調ったということにしたいと思います。ありがとうございました。

(委員全員異議なし 協議事項第1号了承)

(5) 協議事項第2号 池袋幼稚園付近の旅館業営業許可申請について

金子教育長)

続きまして、協議の2つ目、池袋幼稚園付近の旅館業の許可申請です。ご説明をお願いします。

学校施設課長。

<学校施設課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

建物は変わってない、場所も変わってない。申請者が変わったと。これで見ると、13ページにあるのが、前の申請者ですか。こちらが売却されて、11ページにあるように、今回申請されたところが申請者になる。したがって、豊島区の申請者から墨田区になるというところがどうなのかということがありますが、実態としての変化はどうでしょうか。

学校施設課長。

学校施設課長)

先程の別紙2の手前にお付けしてございます申請書の方をご覧いただきたいと思います。旅館業構造設備の概要の中で緊急時駆け付け体制というのが上から6段目にございます。こちら、上記画像確認場所より駆け付け、住日民泊アシスト(株)スタッフが24時間体制ということで、こちらの住日民泊アシストというのが、前回参考資料2にございます、10月に許可をした申請者と同じになっております。内容として、駆け付け体制等については、変更のないものと認識してございます。

金子教育長)

なるほど。8ページの表の中にある緊急時駆け付け体制ですね。

学校施設課長)

はい。

金子教育長)

分かりました。

宜しいでしょうか。資本の移動といえますか、経営は変わったが、実態で直接サービス

してるのは現地にいるということで駆け付けはしますということです。意見については宜しいでしょうか。

それでは、これについては、そのように協議が整ったとさせていただきます。

(委員全員異議なし 協議事項第2号了承)

(6) 報告事項第2号 新型コロナウイルス感染症の発生状況・教育活動の様子について
金子教育長)

続いて、報告事項第2号、新型コロナウイルス感染症の発生状況、それから教育活動の様子についてもご報告をください。

はい、学務課長。

<学務課長 資料説明>

金子教育長)

感染の状況、それから、学校の様子のご報告をいただきました。ご質問、ご意見ございましたら、お願いいたします。

先生の異動は大きいところで、半分ぐらいの先生が替わったという学校の話は昨日聞きました。Windowsがchromeになったみたいなこともあるようですが。大丈夫ですかと、そういうお話でした。リフレッシュすると、比較的若い先生がやってくると。したがって、授業力という意味では、これからもっと鍛えないとということもあっても、タブレットへの違和感とか、使えませんかとかという話はほとんどないと聞きました。

それから、やはりクロームは多いみたいで、他でも使っていましたという方が、たくさんいると伺っています。

どうぞ、村瀬委員。

村瀬委員)

一つだけいいですか。

ここの中には、あまり関係ないですが、どんな感じで4月を送られているのかなと思い、各小学校、中学校のホームページにしてみました。ホームページに、すごく力を入れて、給食を毎日毎日アップしたり、この学年はこんなことしたとか、後ろから交通安全をやりましたとか、写真入りで分かりやすい学校がある一方、年間の予定表も上げていない、スケジュールのところは全部空欄という学校も結構ありまして、やはり、タブレットと言っていて、ホームページがこれだと、少し何か矛盾してる気がする。もちろん、先生たちはお忙しくて、そんなことやっている暇がないとは思いますが、ここは一応外から見える一番分かりやすいところなので、年間行事ぐらひは上げてほしいなど、少し思った次第です。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

学校ホームページにつきましては、まず載せなくてはいけないもの、要するに学校経営

方針や、昨年度の学校評価、そういうことを5月の中旬までに上げていただくように、通知を出しているところです。その後、私たちがパトロールをします。ホームページパトロールを全てして、指導していきたいと思いますが、今現在、からっぽというところはお伺いしましたので、少し予定を早めてやっていきたいと思います。

村瀬委員)

ありがとうございます。

金子教育長)

ご説明ありがとうございます。

他にございますでしょうか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

こういうレジュメ、大変嬉しいです。よく分かりました。ありがとうございます。この4月は、子供たちは、どうかなというのを気にしてたところなので、学校に行かれないので嬉しいです。

1点だけです。不登校の子供の件ですが、やはり心配です。取りわけ、小学校時代に、不登校であって、その子が中学校に上がったと。今どうなのかなというのが少し気になっている保護者も、いらっしゃって、そういうところを是非細やかにご支援いただければと思います。

恐らく、センターには繋がってるのではないかとはいいますが、宜しく願いいたします。

金子教育長)

おっしゃる通りで、私も少し、いろいろ学校回りしている中で、特に中学校の先生とお話しすると、やはり中学校に入って、いきなり不登校はいないんですよとおっしゃいます。小学校のときから、やはり始まっている子供が多いとおっしゃって。より一層、小中連携というか、学校ごとという部分がどうしてもありますが、そこで、やはり教育センターなり、あるいは区長部局のいろいろな部署がございますので、そこはもう年齢の区別なく、対応しているはずですので、そこを上手く、連携が取れる中で、A君なり、B君なりの、やはり寄り添いをしていかななくてはいけないなど、改めて思いましたし、いろいろ、そういうことを考えてくれている、小学校の先生方もいらっしゃるので、そのために、もう一回、いろいろなSDGsがやりたいとおっしゃっていただいたところもありまして、しっかり聞きたいと思います。

また、具体的なところで、ご心配なものがありましたら、とりあえずいただければと思います。宜しく願いいたします。

何かいいですか、教育センター所長。

教育センター所長)

はい。

樋口委員のおっしゃる通り、昨年6年生で不登校で、残念ながら中学校に入ってからでも不登校という子供がいます。それから、中学校1年生から登校できなかった子が、4月から頑張って登校しようと言っていましたが、やはり、なかなか一歩踏み出せなかったという子供もいらっしゃいます。

センターには、SSWもおりますので、学校と連携して、支援をしていきたいと思っております。

金子教育長)

SSWもヤングケアラーのことは話題になっていまして、決して、そのことだけではないですが、その件を踏まえて、人を増やしてもらえそうだということで、話が出ていますので、是非補正予算でお願いしますということで、今要求をし、検討してもらっているということがございます。

どうぞ、酒井委員。

酒井委員)

今の件で、今回こういう形で、取りまとめていただいて、大変分かりやすくありがたいですが、出席状況で、今回欠席5日以上でとっていただいたのは、大変ありがたいです。どうしても不登校統計は30日、4月ですからあり得ないですが、長期にわたらないと、なかなか浮かび上がってこないですが、このぐらいの数で、やはり欠席している、今ぐらいだと10日ぐらい休んでいると要注意だと思いますが、そういう子供たちの、こういう数を出していただけると、大変状況把握としてはありがたいなというのがあります。

少し確認ですが、今のこの出席状況の中で、②番目で、5日以上コロナ不安を理由に登校していない児童・生徒で、小学校は去年よりも下がっていますが、中学校は去年より上がっている。これが少し気になっていまして、これは何か理由はございますか。

金子教育長)

指導課長。

指導課長)

誰がどうでということまで細かくは見ていないですが、やはり小学校6年生で、そのように休んでいたというか、学校に行けなかった子供が中学校に入る。中学校は、もともとすごく少なかったんです。

したがって、その子供たちが休めるというか、タブレットがあつて、安心してではないですが、少し1年生の割合とか、そこは少し分析してみたいと思います。1年生の割合が高ければ、そういったところかなと思います。

酒井委員)

そうですね。是非。

金子教育長)

ありがとうございました。

他にございますか。宜しいでしょうか。

では、また引き続き、状況については報告を受けていきたいと思えます。ありがとうございました。

(委員全員異議なし 報告事項第2号了承)

(7) 報告事項第3号 令和4年度区立中学校学校紹介日について

金子教育長)

続きまして、報告の3号、令和4年度区立中学校学校紹介日につきまして、ご説明お願いします。

学務課長。

<学務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

どうぞ、村瀬委員。

村瀬委員)

ありがとうございます。すごく工夫を感じられて頑張っているというか、小学生も見に来る時間がとれそうだなということで、少し安心しております。これが土曜公開、地域の土曜公開とかぶってないことを祈るだけですが。多分、お話をされているから大丈夫ですか。

金子教育長)

学務課長。

学務課長)

小学校の方ですか。

村瀬委員)

はい。

学務課長)

調整するに当たっては、そのようなところを意識してくださいということでお伝えしておりますので、全てを私が確認しているわけではないですが、調整された学校の現場は意識してやってくださるだろうという認識をしております。

村瀬委員)

ありがとうございます。そうやって、これだけして下さるからこそ、皆さんが見る機会が増えると思います。

金子教育長)

ありがとうございます。

どうぞ、酒井委員。

酒井委員)

ありがとうございます。これは、私、最初に委員になったときから申し上げていることでして。最初は、平日説明会で、対象も多分5年生、6年生だったかな。とにかく高学年

だけでした。これが今は土曜日で保護者が一番聞きやすい時間帯で、3年生からの保護者から参加出来るということで、大変変わったかなという第一印象です。

学校参観日が、学校紹介日の中にあれば、その流れで参観出来ますが、そうでない場合には、小学生をお持ちの保護者の方は行っていいものかどうかは、そもそも思われる方も多いと思います。何というか、積極的に呼びかけて、是非、学校参観日に来ていただけるように、チラシなども工夫していただけたらと思います。

金子教育長)

ありがとうございます。

いかがでしょう。

学務課長)

まず周知ですね。一人でも多くの人に参加してもらえるように努めてまいります。

金子教育長)

ありがとうございます。

宜しいでしょうか。

どうぞ、樋口委員。

樋口委員)

私もお礼です。学務課と指導課の情熱を感じました。ありがとうございました。

今年度の区立小から区立中へ上がったパーセンテージが低くなりましたので、そういう意味でも、学校が頑張ってくれるのがすごく嬉しいです。ありがとうございます。

金子教育長)

ありがとうございます。私も一歩前進ではなくて、二歩前進したなと思っています。宜しいでしょうか。

今の件は、そういうことで了解とさせていただきます。

(委員全員異議なし 報告事項第3号了承)

(8) 報告事項第4号 千川中学校改築に伴う基本・実施・解体設計業務プロポーザルの結果について

金子教育長)

報告事項第4号へ参ります。千川中学校の改築に伴う基本・実施・解体設計業務プロポーザルの結果につきまして、ご報告をお願いします。

学校施設課長。

<学校施設課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

宜しいでしょうか。また、これにつきましては、今日も少し打合せがありますが、学校以外に、どういう複合化が図られるかという点では、いろいろ保護者の思いがあるので。こちらの立場をしっかりとお伝えしながらやってまいりたいと思います。

また、随時報告いたしますので、宜しくお願いいたします。まだ、絵が決まったというわけではなくて、事業者が決まったということでご理解を。コンペではございませんので、いずれ、機会がありましたら、こういうもので出してきたという内容については、お見せしたいと思っております。

(委員全員異議なし 報告事項第4号了承)

(9) 報告事項第5号 令和4年度第三者評価委員について

金子教育長)

それでは、最後の報告第5号参ります。令和4年度第三者評価委員について、これは前回の続きですね。続いて、少し足りなかった部分を補っていただきます。

はい、指導課長。

<指導課長 資料説明>

金子教育長)

本件についての補足と説明が終わったと理解いたします。改めまして、ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

前はこういう委員の配置で、こうやりますよということの部分だけの説明でしたが、そもそもどういう位置づけだったのかとか、どうして、こういう人数になったかとかということで、その部分を補うということであるかと思えます。

いかがでしょうか。

どうぞ、酒井委員。

酒井委員)

ありがとうございます。

実施要綱を見させていただきまして、全体像、非常に分かりやすくなりました。ありがとうございます。その上でですが、第三者評価委員で、今の4人の先生方がいろいろ情報交換、やり取りを共有するというようなことを考えますと、それそのものの組織体、会議体として、きちんと設定した方がいいのではないかと考えます。要するに第三者評価委員会の会議体から、こちらの方に報告が上がってくるという流れが明確になりますし、今は各先生方が個別に評価書みたいのを書いたのが取りまとめられ、その後は、どうなるかよく分からないですが、そうなった場合に、今申し上げたような組織だてにした方が流れが分かりやすいですし、こちら側とのやり取りもスムーズになるかなと思えました。

金子教育長)

ありがとうございます。ガイドラインにも、教育委員会に報告するということは、はっきりと書いてあるので、何らかの形ではあるものと、私も思っています。少し詳しいところは、確かに書いていないというのもあります。

何か補足ありますか。いいですか。

指導課長。

指導課長)

そのことにつきましては、前回、樋口委員からもご指摘いただいたところで、その通りかなと思ひまして、今年はず連絡会という形で、委員会という形は時間とか、制限等もありますので、何か良い方法がないかということ鑑みながら、改善していきたい。こちらの会自体も改善していきたいと思ひます。

金子教育長)

そういうことで、宜しいですか。

酒井委員)

今後のワンサイクルなり、1年でもいいですが、やってみたところで、どういう形の組織が一番いいのかを、それ自身も検証するという方がいいかなと思ひます。

金子教育長)

我々が第三者評価をする。

酒井委員)

ですから、どこかの時点で、この活動は1年間、どうというふうに進んだのか、ご報告いただけるとありがたいと思ひます。

金子教育長)

わかりました。

他ございますか。

樋口委員、どうぞ。

樋口委員)

ありがとうございます。非常にチャレンジをしている中身だから、手探り状況の中でもせつかくやるなら改善をしていかれるという、その意向が分かりましたので、進めていかれたらと思ひます。

今年、この評価委員の方に、いろいろな助言があると思ひます。それぞれに素晴らしい方だというのは、私もよく分かっています。ただ、豊島区を知らない状況があつて、だからかえつていいというのもあります。あと、学校現場全然知らない人もいたりして、一般的にいうと、大丈夫と思われるかもしれませんが、逆にそういう立場で、東京都中のいろいろなところへ行っている人なので、私はそういうところに期待をしています。したがつて、それぞれの方が得意分野で今回は助言をなさると思ひるので、やはり、今、指導課長のご説明だつたように、校長がこういうことについて、相談したいとか、助言を仰ぎたいとか、そこをしっかりと持っていないと、委員の方もお困りになられるだろうと思ひて聞かせていただきました。そういう方向で是非ご検討ください。

金子教育長)

どうぞ。

樋口委員)

この実施要綱の作られた年月日等で何々の内容ということで。それは入れておかないと、実施要綱にならないと思ひます。

金子教育長)

ありがとうございます。

他に宜しいですか。ご指摘いただいたように、私も非常にチャレンジングだなと思っております。何か国の方でこうやればいいというのが最初からあれば、それに従ってやるだけですが、そうではないところで頑張ろうとしていますが、非常に大事なお指摘いろいろいただいたので、1年やりながら少し考えていきたいし、やはり、今日もご指摘いただいたように、単に何か評価といっても評論するわけではないので、最終的には、教育委員会が責任を持たないといけない学校評価だと思いますから、それについて、より良くなったなど思えるようなやり方というのを僕らも考えていくという前提で見していきたいと思えます。

すばらしい先生方で、良い活用を出来るのが一番良いということでご意見いただいたと思っております。

ありがとうございます。

宜しいでしょうか。

(委員全員異議なし 報告事項第5号了承)

金子教育長)

それでは、案件については以上でございますが、特になければ、これで閉じさせていただきます。宜しいでしょうか。

それでは、第5回の教育委員会定例会、これで閉じさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

(午後4時35分 閉会)